大使の命令を受けて特に皇帝 性下に御先行申上げ東京に於 で陛下を御迎へ申上げた谷駐 が大使戦参事官は、廿五日午 後九時新京驛着「ひかり」で

古の御盛事で 天皇陛下となるものあつたことは、 要帝陛下との御親睦は拜察なるものあつたことは、 要に 御光行申上げて御迎へ申上げる事に 御先行申上げる事に 御光行申上げる事に 御光行申上がる事に 一本側の家を対かった、日本側の家を対か

だるて、上では関って か事後をかがある。 大たががある。 大たががある。

谷參事官歸任

日滿經濟委員會案を打消

無事大任を果

鄭總理等

として日満兩國民は愈々親たと考への第二步を踏み出し之善への第二步を踏み出し之を機會に一日一日と親交をを機會に一日一日と親交をも大きへます、今回の御訪れたと考へます、今回の御訪れて越くはありません。

会においてメーデーの標語を 会においてメーデーの標語を 一般をの他各部門の労働者に呼 がかけて鋭意ブロ堂化につと めてゐるが次の一例にみるや でにソ聯共産主義國家内にお いても國有財産の窃盗、コル

民一致の具体策を協議する以質易顧問會議を新設し貿易顧問會議を新設し貿易國質易顧問會議を新設し貿易國

所んで居ります 一般の皇帝御訪日によつて 北谷で居ります が益々緊密の度を がは、緊密の度を がは、緊密の度を がは、緊密の度を がは、緊密の度を がは、緊密の度を がは、大きなのと表心まります。 がんで居ります。

りをのま史て

「東京國通」各國の通商制度 関係省盲腦部の政府側委員に とお、、當日は展田外相以下 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通 を招集し約一年半振りで我通

間有力者二十餘名出席し、席上先づ廣田外相の諮問案、籍 外國に於ける日本品輸入防遏 での他に關する對策如何に關 し各委員の忌憚なき意見の開 し各委員の忌憚なき意見の開 所を求め論叢應答を軍ね日本 職出入貿易分野全般に亘り通 方策を厳正に再檢討し新通商

最近貿易政策の趨勢を貸すパートをなつた、而して町田商相にとなった、而して町田商相にとなった、而して町田商相にとなった。

るので右三相会議の結果は顔 で三國四替制度を主張してあ なる貿易政策とし で三國四替制度を主張してあ

財政その他有益なる談話を聴き席上、財政部總務司長星野直樹氏を招じ同氏から満洲國

五日會例會 五日會は

聯黨部の

ーデー標語

**泗井英五、稻畑勝太郎氏等** 

貿易國策

御歸京を

御歸國を急が せ 5 れる皇帝陛下

殿行 所

二月四 制度 涅本 全方 観報 行用用 

は

形交換所

大

會席

じて雪となる、満洲の泰正に叛く雨なれど慈雨…

満洲の春なり

最後の切れて

元社員(鮮人) 元社員(日人)

山堀

口川義

郎正

本名(宋

解

雇

廣告

**廣告候也** させ候へば今後は木社と何等の關係無之に付き此段解雇 右之兩名家庭の恕合に依り四月二十四日附を以て退社致

廣告者

新京與安大縣六〇六號地 新京與安大縣六〇六號地

事往來

るまい

四 田 聖 朗報行 井上洋服店 神召服

日六十 A A A

昨日は輪投げに興ぜらる

電易らせられ、沈宮内府大臣 最を御相手に輪投げに打興じ させ給ふ、かくて半日を上甲 板にて御寬ろがせられ午後は 御書見御入浴、日没後再び後 御機嫌いご御麗 州島を見ず、日没後僅かに短州島の西北二十五哩、實連 十七節、明日午後十時の位置 十七節、明日午後十時の位置

出迎え

口六日外相官

邸

曾

人同件赴任の途についた、 頭には、佐野警備司令官、矢 頭には、佐野警備司令官、矢 頭本、丁交通部大臣、張財政部 大臣、榮中銀總裁を始め日滿 末官民多数の見送りがあり、 名領事の歸朝にふさはしい門

官民有力者協

方針確立

に就き

任に先立ち二十五日暇乞挨拶新京總領事吉澤清文郎氏は赴駐米大使寵祕事官に榮轉の前

吉澤多事官挨拶

軍政部大臣と同乗大連に向け出襲した二十六日午前十時酸あじあで土肥原少將、長岡總長、二十七日御騰還の皇帝陛下御出迎への南闕東軍司令官 お待棄の

商審議會總

示せば 動る、メーデー標語の一例を 難頻々たるものがある模様で

赤軍萬歲、赤軍に對して職 高に加入すべし 高に加入すべし 君は預らく欄防航空化學協 君は百體百中の射手となり 或は怖れざる飛行士となり 或は好き砲手となるべし、。 或は好きを立ちでし、。

対歌を扶殖すべし 数歌を扶殖すべし

の餘波運 賃 勝ちであると

結果木材運賃が從来より高く なつた爲この影響を受けて薪 元見當のものが七十圓にも値 上りしたので需要者側にとつ 種 舊北鐵線の運賃が改正さ 電信 接收後の舊北鐵

利用者激増 電北線の公衆通信業務は接收

的に管掌され、公衆電報の取 扱をなしてゐるが急激に増加 した沿線の日滿人になつてそ の利用數も急速に激増し、接 牧前に比較して、着信七翻發 信九暫、平均八割の増加、料 金において七割の激増ぶりで 十割超過も草に時日の問題と されてゐる

現下の観察問經濟の情勢を現下の観察問經濟の情勢を現下の観察問經濟の情勢を現立ない、職別のは金ブロックの維持を記るがは定義なるが、職別を呈し政情の後患と相俟のを呈し政情の後患として準元たる。

(東京國通)第州回全國手形 交換所聯合大會は廿五日午後 席上高橋滅相は特に一般國民 をして我が國財政經濟狀態の な為一場の演説をなし右演説 は全國に中繼放送された、高 橋廠相は右演説中左の如く述

不でとに巧選界得協も闡何如て分等業の他る

▲南大将(闢東軍司令官) 二十六日午前發大連へ 土肥原少將(奉天特務機關 長)同 長)同 吉田中將(海軍省軍務局長)司

誤解された純情 | 著水絹子

若水 絹子作

CIII)

| 域らしい無端ちでそれを辿して 球悪は、もう一度消離から川て



一人の男のお友達を、どうするのお友達があるんだから、まさ ていたのだつた。 あられない様な小安が終じられ

やつたりした。

あの女、随けお観響だけれど、といふやらなことはないだらう

が一大に接の御用と

だらうと

しの男の人を極寒りするなんで ろがあるのだつた。既に似てると、から思ひかへして、自分 「妹」はらけついであるのだ。そのがあるのだった。既に似てると、から思ひかへして、自分 「妹」はらけついであるのだ。そので自分を押へつけ、心の不安を こへゆぐと、自分は、どこか父 はらけついであるのだ。そのばの本持ちを 大ふものか、大から大と妄動が 知れないと思つた。 た。それだけ?、この頃のモダ ・ 娘であつたら、どんなにかいゝ ない。のやうに温和しくやさしい なの願子が、この ーンな娘達と違つた背風のとこ 



る注目されてゐる

吉澤參事官

正午離京



但年齢十八才より廿五才迄希望者は

履歴書携帶至急來談ありたし

新京平安町三丁目

軍

## ヤ 日本糖業者輸出を手控へ ワ 側値上 製糖舎社では定期の平價切下説に傾める。即ち本年度 **到支砂糖輸出激增** げで 鈴敷量五百七度砂糖協定に 品目決定の権限なく被等は調 を報告書に意見を付しり勝政 所の貿易部に打電之を基礎に 中央部が受取品目を決定し、 こに從つて駐日通商代表がオ てある右の如き事情で品目は 一切未決定であるが、最も希 望してゐるのは電機器具、漁

り歸京後、顧問會議の成立をに關する原則を確定する必要があるので町田商相は阪神地があるので町田商相は阪神地 を決定 基し三月末までに合計六十三 高三千ピクルに達し昨年同期 の三十九萬六千ピクルに比し 著しく増加してゐるが、これ が原因として 輸出は本年に入り頗る活況

慄へた内地各

が市場の先物

本品取扱

げの氣配もな

なが法によってやったらい」のだが、球点には、それをどん

りと個んでしまつたががいるの

十一圓五十銭と、 十一圓五十銭と、 十銭を遙かに上型 く反對にジャワの

日は先物九月 側の矢艦早の の輸出

> 0

はあまりに墜苦しく厳格なものでなた習慣が、それをするに

だつた。いま」で、自分の生立か、さつばり見賞がつかないの

だった。

能んで行くのだつたのだった。

申上げん 先の杖、英國の例に陷らぬや貿易國策新方針協議、轉ばぬ

物資

調查團東京美

品目决定はソ聯中

央部で

であるが調査側の目的は専ら 子を見てゐやう 子を見てゐやう 

二人、鴨つて廻るが能でもあ

あるのだつた。少し静暖から臓での風飲もなさうによく瞬かとして、 ・ は、のがをいると、「鉄」も、 ・ は、のがをいると、「鉄」も、 ・ は、のがをいると、「鉄」も、 ・ は、のがをいると、「鉄」も、 ・ は、のがをいると、「鉄」も、

へなかつた。 時間が、もう人時近い時間を指 球悪が、妹の難てゐたがを見

お歌坊しちゃつたわり してみた。 ひながら、

特許萬代襖新京時約店



洗んで、あの方の無ちをしつかよりも、もつと機械的に氷見に 出来ないのだつた。 こんなに自分で含しんである もつと積極的に永見に 手に快高な無ひ屋が辿ってゐた ないうちにもう願すが遊びに 米 ないうちにもう願すが遊びに 米

谷源四郎氏(哈取支配人) 川守氏 (同社員) 同

勝子とはどうべふものかがか合いつも、職子が来ると、妹の 廿五歳迄の男子市内に確實なる保證人の有る方 照會は 外務員募集 電話二〇一七番

電話五三〇二番

來る廿八、九日の兩日はイ

スター大

祭日に付乍勝手休業仕候

本橋通

れで特産の植付も出來やう **半當り九升八合八** 

午後零時卅八分から

全くお話になっ

大学の別別を担いている。 大学ではすべての作物に なかった上春になって雨降 たず、農家ではすべての作物に があり、農民は があら小雨があり、農民は がであった今 二十六日朝までの降雨量を加 へて五ミリ五年當り九升八合 は充分の濕りとは云へず、も は充分の濕りとは云へず、も

雪に

春雨のあと俄かに寒氣を齎し たけふの天候は午後零時三十 たけふの天候は午後零時三十 たけふの天候は午後零時三十 つて道ゆく市民を惱ました、 觀測所では語る けざ器から連續線といふ低 て來たのでグッと氣温が降 つたのです、いまごろの雪へみぞれは別に珍しい程の ことではない。五月になっ 一次日、昨年は四月二十四 日であつた、今年もまだ降 るかどうかははつきり判ら ないがらかははつきり判ら より三日間祝町吉順堂に於て自協機の前提として二十三日は検黴の前提として二十三日は大の健康診斷を

四名中

ム百八

満鐵社員會の

團体多拜

整へてゐるので一般日滿人は 皇帝の御鬪還、二十九日は天 皇帝の御鬪還、二十九日は天 聖帝の御鬪還、二十九日は天 觀

るから二十七日は春光麗らかば、二十六日中は雨模様がつにば、二十六日中は雨模様がつに

つた とであらうとのことである 品を網羅してゐる由にすむであらうとのことである 品を網羅してゐる由にすむであらうとのことである ・ 海陸産物、テーゴな天日を仰ぐとまではいかな ・ 本、海陸産物、テーゴ ス、クッション等あらゆる商キ、海陸産物、テーブルクロ

家具部では既報の如く去る三新京西公園前家具商吉川商會 募集締切迫る 吉川商會圖案

面の權威者を以て審査し入賞 散會したは本月末締切り五月中旬各方 上映、茶 募集中であるが、和洋簞笥額 待せられてゐる、なほ同店で尚相當の數に達するものと期 達し締切り本月末日までには應募者六十餘名百三十餘種に 田午後六時半から記念公會堂 第一集會室において國防思想 第一集會室において國防思想 業部大臣夫人以下會員二百餘 では二十五 上映、茶菓を喫して十時ごろ名集合、防空に闘する映畵を

60 るが希望者は至急騰募せられたいと、同店では前記募集園 案決定の上直に作製發賣を見 滿洲國々婦 防空映畵上映

12

正派絲友 三曲、

合奏會

草、下川の

日す

なつめの花

競演し、加ふること ・ 大會には平素の超器を傾けて を極め数多の弟

會保後提、河崎雅榮師司會の 一般愛會を釈迎するさり。 る、可する。 入場無料 別京に在るこ 教授ぶり懸切 の唄、まゝの 梅千鳥の曲、 雄鶏雌鶏、タ 鳥の曲、

現大洋對砂票 國幣對 金票 けるの銀相場 110月00年

は の曲、春の曲、小鳥 高の曲、春の曲、小鳥 の曲、春の宵、御山獅子 ので、春信幻想曲、春 の曲、春の宵、御山獅子 (月)日九廿

開催日〈勝馬票〉國 四 月 (火) 日十三

(土) 日 四 五 (金) 日 十 (土) 日一十 月

午 開前 セ バ

雨天順延

十每

時日

大田一等兵戦死と北京 大田一等兵戦死と時頃海林駐屯〇〇隊は趙家屯四方八粁の地に於て約百餘名の匪賊と遭遇激戦の結果之を驟退したが我軍一等兵大田を撃退したが我軍一等兵大田 母

島崎 良二

機束態兵司令官副官和田賞利 大尉は今回錦州憲兵分隊長に 学轉、五月上旬出發赴任する につき二十六日暇乞挨拶に來

錦州へ榮轉

田憲兵大尉

趙家屯西方で

團こ交戦

選ル ・ エルザ號 五九一九番 ・ 昭和十年二月二十二日生 ・ 昭和十年二月二十二日生

エルザ號 ード仔犬譲 科外腔口科齒 便 郵)通央中京新 番八五九四電呼階ニマビ鮮浦

會合社資 代表社員 西 平 次司

\$250 @3250 @3550 @3550 @3250 @3550

文化住宅建築御案內

奉

、土地ハ貨付ニテ新京驛ヨリ六丁以內交通ノ便良夕住、土地ハ貨付ニテ新京驛ヨリ六丁以內交通ノ便良夕住、建築ハ煉瓦造又ハ木造ニテモ 御好ニ應ジマス、建築ハ煉瓦造又ハ木造ニテモ 御好ニ應ジマス・建築水煉瓦造又ハ木造ニテモ 御好ニ應ジマス・建築水煉瓦造又ハ木造ニテモ 御好ニ應ジマス・建築水煉瓦造又ハ木造ニテモ 御好ニ應ジマス・地ニ制限有リ次第當方ヨリ御同申上がマス

1 筆 店

花。春 級婦人 青葉をくぐる風に ] | 服 洋裝 の流線美を感じます 新製品防水サテン 春夏兼用のコー の春 トは中山特選の 、銀波ボプリンで 山默

日の吉辰、近衛野砲兵聯隊御野の市の 御野二女伴子姫 (十歳)と徳川養工設下 (御廿六歳)と徳川養田の 10 大前 10 大前 10 大方 1

北白川宮御婚儀

賢所大前で

隆日 曜 土) 廣場、蓬萊町に面した相當廣場、蓬萊町に面した相當廣場、蓬萊町に面した相當廣場、西 地在理事公館裏の敷島通、西 地在理事公館裏の敷島通、西 地在理事公館裏の敷島通、西 地ででは愛に質現を が素晴らしく堂々たる現模を が素晴らしく堂々たる現模を が素晴らしく堂々たる現模を る各室

新京署の電話は

・ 大五百平方米、總工費五十萬 国内外で沿線第一を誇るもの である、既に確算も最近認可 である、既に確算も最近認可 である、既に確算も最近認可 である、のは、 である、のは、 である、のは、 である、のは、 である、のは、 である。 である、のは、 である。 である、のは、 である。 でんり、 でんり でんり、 でんり。 でんり、 でんり。 でんり、 でんり。 でん

心として娛樂部および体育部しては俱樂部(社変都)を中しては俱樂部(社変都)を中 新京地方事務所ではかねで新 京願前置場の美化について考 に命じ置場に五尺程の黒松十 五本を始めるアッド十五十六 本その他樹水を二十五日植へ 驛前廣場 黑松等植える

五〇一

出方が悪いとの非難に

大き改善し百回線共電式の新載 朝有事の場合市民の不安不便 を改善し百回線共電式の新載 朝有事の場合市民の不安不便 を改善し百回線共電式の新載 朝有事の場合市民の不安不便 を改善し百回線共電式の新載 朝有事の場合市民の不安不便 を改善し百回線共電式の新載 朝有事の場合市民の不安不便

左右に

空、奥煙室その他

本年中に大体完成

大和ホテルで開催 大和ホテルで開催

廿八九日頃が見頃

接客婦に多い

滿交驩選手

重大使命を果し歸京

全満スポ

ッ

界へお土産

鬼一角、計二百二十五名が不 を一三十四名、肺結核八名、 一部尖加容見一名、氣管支加答 を一三十四名、肺結核八名、 一二十四名、肺結核八名、

健康者で前月の二百十九名に対し、公司の増加といふ芳しく

就ての講演あり、終つて満洲大の感銘を與へつつ同九時半大の感銘を與へつつ同九時半

社に参拜し住辰奉配の意を表れたる。一社に参拝し住辰奉配の意を表れた。一同神神、一九日天長節富日は午前八時

催、最後の打合せを終つた なすべく、二十六日午後二時 なすべく、二十六日午後二時 なり、二十六日午後二時 で単備委員會を閉

れるわけであるれるわけである

でも昨年よりは良好

補給金で

京をはじめ各地に於る對抗試験をはじめ各地に於る對抗試験をはじめ各地に於る對抗試験をはいる。

れた好意と大歌迎は今なほ 頭で直ちに解散した(寫眞は 新京驛の一行)

可負淡郎商店

満鐵社員ホク

防空演習

計畫委員會

で盛大に行はれ一般國民の關 帝政記念綠化運動は各地に於 心を高めつつあるが實業部、

**\*社員俱樂部** 

一を誇る

6午後四時まで記念公會常第 宿組合 午前九時かでけ三十日

の家族手當)が配給された

滿洲國防婦女會

講演と映畵 の夕盛况

し終つて同五時から新京の同四集會室で見本展示會を開催

理事公館裏の空地に新築

第三回満洲 全體)は 200 同見本市 大連、率 100 同見本市 大連、率 100 同見本市 大連、率 100 同日本市の有名商店二十二店が参加 100 同日本品は羅紗、ゴム型品、額様、朝体、漆器、自 200 同日本品は羅紗、ゴム型品、額様、朝体、漆器、自 200 同日本品は羅紗、ゴム型品、額様、朝体、漆器、自 200 同日本品は羅紗、ゴム型の同日本品は羅紗、ゴム型の同日本語が表別、200 同日本語が表別、200 同日本語が表別により、200 同日

リー十四名、學校關係約四十名、 ・ 対象から今明日中に通知が發展がある。 ・ はられる、人員は事務員級二十四名、 ・ はられる、 ・ はられる。 ・ はられる、 ・ はられる。 ・ はられる。

うれしい昇給 總員百六十余名へ 日本月分から昇給されるはずで 本月分から昇給されるはずで ある

をのふ二十五日は満鐡社員の をかれる十四、乃至十四五回 が柵ボタ式に多くもらえ、特 に上に薄く、下に厚くで月俸 に上に薄く、下に厚くで月俸 製田籍球の兩監督は変々語る を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 を得ました、然し日本選手 をの大いに學ぶべき點で今 後一層精進の上今秋再び日 本に挑戦の決心で居ります 本に挑戦の決心で居ります

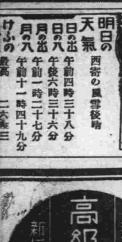
ETA+DTE OFE

跨回正允四話電

来る三十日 業を休みる で決定され 、業祭参列で ・ 一名 ・ がすることに正式 ・ の がすることに正式 休止

本社 (本社 (本社 ) 本社 (本社 ) 本社 (本社 ) 本社 (本社 ) 本社 (本社 ) 年 (

温



「そりや、お飲さん、大阪成で

あの奥さんが苦手よい

●七赤の人 朋輩に義く目上 ・ と可と庚が吉 ・ と丁と学が吉 ・ と丁と学が吉

『はアーー』

で平日より避れたが、

年に三四回得驚先週りと稱して、 ・ を配の販別跳に縛を置く以上は、 ・ を配の販別跳に縛を置く以上は、 ・ を置く以上は、

カチューシャ可愛や

かけませらか

でも行きたがる、半月散りの地方では、他の融資なら常力から纏っても行きたがる、半月散りの地方

神にねがひを 地の工器等、とけれまと 地のでは、とけれまと

許がやない。」

學山上

お。一つやりませらか。」

こりやい歌然、八十先生の作

配を知らない奴はモグリだ。はは

ね

チューシャのレコードはなかつた

「聞えたつて構はない。ラッパ

「いやアわ、そんな古見い唄…

ないわ。そんな古いの――で も、私。あの項好きよ。中山当中 さんの處女作曲なんですッて…… なんの處女作曲なんですって……

現代篇

『おえ、後ちやん、自宅にやカーでビールが二二一根館れた。そしててビールが二二一根館れた。そして

永田八浦關英太朝書

コロッケの他に壁の構造が切られ 別の宴も喰わたらしく、胆溶名物

新礼

撰為

爆炎

笑

隊

"大

八三〇

つちや如何だい。」

いんだけど、とてもそんな時間は 変え、私、一人で留守衛出來る らないのね。」 「夜だけ沸騰の女中に沿つて貰 うだる

で、一つて、水水の気をは、一つて、水水の気をがした。 なお宅ですか。」 間き馴れない壁である。 腹えて

話 四八七九番

収に人情味噌されては大陸と、なしや影響場盛のやうな気の入つた るべく出張の順番の來ないやうに 酸するといふ、あはれにも思な でけて、明日の夜行で九州方面へ 場が展開されたのであつた。 よく立個つてゐたのだが、と 彼がびくついてゐた命令を 表して、びよこり(~と頭を下げましてめる。——折断、繋戸に窓のはからが如く緊急してみる。——折断、繋戸に窓のはなりに浴せられるのを書意に駅ゆるが如く緊 先刻まではお互ひに隣家近所に気いま泣いた彼女がララと唄つた ララ、明日の旅

彼は鏡子一人に留守居させて、若ないのも思くない筈であるのに、 各地方へ出張仰付かるのは當然の かれの辛さかれの辛さんと

東京無線

●一白の人 目上には善くと も左右の折合ひは悪しき日 乙と庚と丑が吉

●二黒の人 出先きに故障の 瀬設する日萬事進むこと凶 丙と丁と庚が吉

四線の人 海命の日にして 一四線の人 海命の日にして

事にもあれ凶に走り易し

五黄の人 運氣浮動する日

●三碧の人 人に後るゝとも 躓かざる様すべし急ぐは凶

べし急ぐは凶

五月十三日

日 西西二條通和泉町 各警察官吏派出所管內 原派出所管內 医原八島通



五、一五 新京驛 通 音量 御 模様 五、一五 新京驛 ホームより中 編 三 六、〇〇 ニュース (東京)六、三〇 奉迎 奏樂 奉迎の 辞 年 2 の 本 2 の 乗 2 の 

東 ◆米津又太郎氏入船町から曙町三丁目十四番地へ 「新幸一氏東五條通りから 羽衣町一丁目六號地へ 「本田近治氏入船町から日本 橋通り二十番地ノニへ

◆中原梅彦氏(日本橋通り五十三番地)二)女幸子さん十二番地)二)女幸子さん十八日出生 柳 執 先 癸 土 省 負 酉 唯 日 七 廿 月 四 日五十二月三舊

町一丁目九番地組岡方へ 原信十郎氏(京部府)千鳥 居

輸組加盟店 通中中 元七亿章

引續さ 一〇、〇〇 北隣の時間(露語)(哈爾濱)一、講演 ボッソラー、講演 ボッソラー、講演 ボッソラー、講演 ボッソラー、講演 ボッソラー、調査の前を 八四五 消

●八白の人 闘子能く行くかと思ふ間もなく獲り易き日 甲と卯と乙が吉 甲と卯と乙が吉 の大 樂観は大敵勉むれば大抵の難事も達すべし

療 绵

現代タク

シー

八目丁一町菜篷京新香八四九五話電

デマロハロリョ回四世





高 田

六六四二〇三 五六



書記 岩 淵 滿 雄 書記 岩 淵 滿 雄 母 政各局、商務會、 日本及朝鮮人民會がある 三、商工業者大小一千餘戸中 種様、燒鍋、難貨商に有力 なるものあり、電燈廠、洮 育輕鐵公司、利民汽車公司 間僅に四時間で調査不充分 だつた事は残念である だった事は残念である

○圓であり正隆派出所は現在り上げてゐる 附 ※南郷 であり正隆派出所は現在り上げてゐる 附 ※南郷 でが其の間民衆家監在し で解えられるため當地 の前途は悲観されるため當地 の前途は悲観されるため當地 は東南爾站に分れ前者は旅 を罪後者は貨物驛になつて

(康徳二年一月中) 等八章 (康徳二年一月中) 第一節 ※安縣等一般 第一節 ※安縣等一般 第一節 ※安縣等一般 第一節 ※安縣等一般 北古雲前族に屬し民國三年 地で清朝時代には蒙古科爾 北嶺東、安廣の一縣に分界 に領東、安廣の一縣に分界 には興安嶺支脈が有つて 多少山岳も見られる

石家畜敷は混計約六萬であ

一 九二、六九一人(康徳 元年度十一月末民政部調 元年度十一月末民政部調 査)

あり近縣各地に於ける金融等が鑑銀行派出所)及常舗等が鑑銀行派出所)及常舗等が

利害 二五七、七一七蔵 到害 二五七、七一七蔵 ・ 一一七蔵

とであるスタンダード石油會 を精勢の推移を靜觀してめた が満洲に最も鞏固な地盤を有 が満洲に最も鞏固な地盤を有

新京外主要都市 新京外主要都市 の物質指數 の物質指數 三月世四日(陰曆二月二十 外主要都市に於て調査せる結 外主要都市に於て調査せる結

大燈火燃料一〇〇、七總物價 常元年十一月以降漸騰を續け來た穀類は本月始めて保合を持し魚類及肉類の幾分低落せる外金品目に直て騰勢を示し結居總物價指數に於て一、三局三年一月五日調査せる物價を基準として見る時は穀類一九二、二硫荣九五、三、魚類 九二、二硫荣九五、三、魚類

で現・本容付・上海標金 おおは、本容 はま、五 大連金砂票

○五大○○○五大○○○

新京取所

型 理物(二五 等 。 混合

〇〇五五七六 〇〇五五七六 〇〇五五五〇〇

第一回實 全阪神日英為替

式

京大線及關係地方

資金 一、四九七 東金 一、四九七 東金 一、四九七

上陸派出所は現 (國幣)

奉天支店引揚げ

【東京國通】日本産業會社では十五日の臨時株主總會で社 大が特株會社の社債發行は業 界より甚だ注目され或は發行 和れてゐるので鮎川日産社長は たが持株會社の社債發行は業 を方面通り諒解を求めるとこ ろあつた 未だ假契約の交渉をして就 部に日本産業の社債發行の件に就 部に日本産業の社債發行の件に就 部に日本産業の社債發行の件に就 部に日本産業の社債發行の件に就 部に日本産業の社債發行の件に就 部に日本産業の社債發行の件に就 がによる。 一部に日本産業の社債發行の件に就 がある。 一部に日本産業の社債發行の件に就 があるとこ

た交渉も行つて居ないのに になる強情勢に依って決せら は金融情勢に依って決せら は金融情勢に依って決せら は金融情勢に依って決せら はることでこの情勢次第に なっては社債發行に可能な あると信じてゐるる

〇〇、七衣料及鞋類一〇一、料品一一〇、九調味嗜好品一料品一一〇、九調味嗜好品一料品一一〇、九調味嗜好品一

席上鮎川社長の説明

領東救濟材

來月四日入札

材頗る良好視

# 恢復策討議 カシ P 綿業 0

大規模且有力なる関体を組一、海外殊に英國市場に於て一、海外殊に英國市場に於て他來より一、紡績部門に於て從來より

關糖係 會社 代表

動向は往目されてゐる

九、四にして即ち姿類の九二、一定料及及鞋類九八、一燈火ニ衣料及及鞋類九八、一燈火ニを料及及鞋類九八、一燈火 せるも總物價指數に於て一九、 其他の品目に於ては幾分低落 (資料品、調味嗜好品之に亜ぎ

四月三天日前場) 海外經濟電報

步寄 日本高 日本高 三年五 日本高 会員大洋 ・ 12 次 112.70

本寄。 110、15 110、10 110、10 110、15 11 

さる作 

▲大阪綿糸 市 6168888

治 (前堂学公五一目T三甲室京新

出來高 二十國際對對於 二十國際

四、平齊線が縣の東隅を南北に從貴し洮南より三六・一年の地に在る洸安驛北方からは洮来線が分岐し現に洮南王希顧間いは輕油動車が



¥3.00 **–** 7.00



条橋 电杨 タイピスト」 夢集 三十五歳以下希望者ハ履歴書携帶五月 二十五歳以下希望者ハ履歴書携帶五月 一日(水曜日)午後一時當館文書係ニ出 頭セラルベシ

ターブルに流れるメロデーの床しさ

完璧



변변 | 기흥성 |

告示第二號 中前九時三十分目以同十時三 中前九時三十分目以同十時三 中分迄當館《構內多事官々耶》 一於テ拜賀式ヲ舉行ス 右告示ス、 一部和十年四月二十五日 在新京總領事

四月廿三日より 卅日まで フ シ エルト 1 十三圓均 ンコー セッ 價 バンド 錢 品品 恩 (五十本) (三十着) (三十個) (百枚) 春。服地 商品 列會 一割引 割引 夏バス帽子近日入荷 「帽子別仕 仕立賃 まで 立 新京祝町三丁目(朝鮮銀行横) 電話五五三九番

頭の疲れやすき人に、 品度支御の春 賣特大柄新ルセ本の春期賣春 部一の品仕奉大 何, 積 モガネガ仕木英名本モ本 は 机 入 賣 13 日まで 63 | 新頭線疲勞恢復制| 200 出 00,77,77 = == 一四五五七五二九〇八三五〇〇〇〇〇〇〇〇 ≞服

賣廉譜新月五 春 - 緑の芝生……

流

コレスンダ

アビムロコ

レコード御撰曲は次の區分で… かない ABCDEF G H I J

野田領事より外務省 報告

は、「東京國通」三井、三菱、臺 に 東京國通」三井、三菱、臺 に 東京國通」三井、三菱、臺 に 東京國通」三井、三菱、臺 に で で、支那向輸出値段現在の で、支那向輸出値段現在の で、支那向輸出値段現在の で、支那向輸出値段現在の た とする事に申合せた 對支輸出值段引上决定 明、滿洲國の經濟政策を阻害の銀が密輸されてゐる事が判

・ しく増加、當局の調査に依れ上 案實施後滿洲國の銀流出は著中 【奉天國通】米國政府の銀法 で税職と連絡、徹底的に取締 が税職と連絡、徹底的に取締 を追じて滿洲國に輸入される を通じて滿洲國に輸入される を通じて滿洲國に輸入される り、最近國幣の下落も右に原 り、最近國際の下落も右に原

相場

式に引揚げを決定することか で態々奉天支店の引揚げを行 ふことへなり目下ジョンズ奉 天副支配人が東京で打合せ中 で遅くも來月上旬勝率の上正

銀の國外迯出 月三百萬圓

グス/社神京新 **器 春 長** 意 隨 院 入) 四二六話電

第三回買 第二回 第四回

要買 一志八片 八分三 一本八片 八分三 一二次分二 育 敦

(ルテホトマヤ前) ルテホ際國 座銀ンビルハ)街道三國外。ヤカスイタキ。ンビルル 番ー〇八五表代話電

在滿日本帝國大使館

# 全國に一日る

【大連関通】二十六日正午頃 申くる午後入時過に大連を去 早くる午後入時過に大連を去 る二十浬の三山島沖合に近付 き、同島附近まで出迎へた第 十五縣逐駿の先導にて宵闇の

中國務省にハル長野烈支那公使施賢 の得買

米國政府第二

皮肉に 表の形勢

出航の扶業丸で勝任の途に就 議省主計局長は本日午前十時 職省主計局長は本日午前十時 賀屋主計局長 昨日歸國

三百メートル

い、ハル長官との會見でも競の緩和を要請する他はな 和方要

等状を訴へて考慮を御願ひ

女請

だらうとして居るが勿論相場の動き如何では土曜日を待たずして断行されるかも知れずずして断行されるかも知れずと観られ、常業者は目下極度に神郷過敏となつて居り一オンスー弗に場の現出も遠くないと謂はれて居る

運輸協定

細目打合せを爲したが、 「本天園通」日補連絡運輸協 で十七日午前十時から鐵路總 局鐵路部に於て關係首腦部集 合し細目打合せを爲したが、 總局首腦部

得心の者迎奉

闇を衝

出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 出致富日と反對側)中央 整列、やがて皇帝

俊は 提燈行列 市公署の奉迎準備

**油田を擔保とする** 情報によれば英支間に

に請願運動をなす豫定で結果 類するに一決近く中央各機関 で結果 に請願運動をなす豫定で結果

各機闘より大いに注目されて の如何は營口の繁榮策に重大

を思ふ時われ等はけらの観であり、あれを担

間日本側各官廳を始め鞆鉄其の敷びである▼けぶから四日

せられたと推量申上げるマと實に偉大なる御牧獲であ

る好影響をもたらされたるこ日瀬南國園民の親善に絕大な

TRANSPARENT FOUNTAINPEN

**岡皇室の御交離は申すも**長

在營船舶業者 光税請願・中央政府へ

の動支借数が進行中でのあるが、右に闘いれてゐるが、右に闘いれてゐるが、右に闘いれてゐるが、右に闘いが必要公使は 職職と重ねて居たが態々管 居る 東府は在營船舶業者に對し管 口航業 が 大千分の六の税金を徴収 業税の免 が 大千分の六の税金を徴収 業税の免 が 大手後の大の税金を徴収 業税の免 が 大手後の状態に に請願するに が 大手後の状態に に請願するに は 大部間であるため、 大部間では 本協議を重ねて居たが態々管 居る

ン市内のソ縣貨幣はチエルボーへルビン関連)従來ハルビ ソ聯金貨の暴騰で 哈市商人好况

ネタ三調五十銭見富であつた が最近に至り露北鐵従業員の 別揚に際して買無旺盛となり が書き入れ時として物價を釣 が書き入れ時として物價を釣

申込は僅かに二十名などは大官民合同説賞會が今のところ 往來

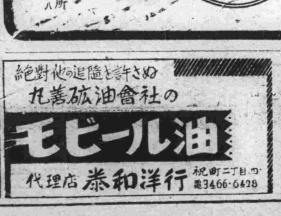
日滿連絡

◆ 年 氏 (黒河省×長) 二十六日午前 本 テルス (黒河省×長) 二十六日午後四 | 一十六日午後四 | 一十六日午前 | 一十六日十六日 | 一十六日 | 一十十六日 | 一十十六日 | 一十十六日 | 一十十六日 | 一十十六日 | 一十十十十日 | 一十十十十日 | 一十十十日 | 一十十十日 | 一十十日 | 一十十日 | 一十十日 | 一十十日 | 一十日 |

ヨイ

クワ

かといふ事段だが、天長節のでどうして有意義に暮らさう とは余りに贅澤すぎるマそこ 大きな喜びだが、前後四日間 曜と親日がつざいただけ 日がつざいただけで 寓古本舗 江藤株式會社大連出張所





られる、思へば去る四月三日全満洲國民の奉送裡に國都新京を御出發いられ、陛下にはいよ~~今二十七日午後五時三十分新京御着還御あらせ東亜史上燦然輝く瀟洲國皇帝陛下の御訪日もこゝに全く滯りなく終らせ べては御平安に善隣國との最高の御交誼を果させら 御盛儀終らせらる ちにけふぞ再び國都に玉少を印させ給ふので

「新生の榮光」

【漢口廿六日發國通】貴陽を

聯盟。福祉委員會

への手数を省いて到着地までの貨物引換器を以て途中積換

動動動を

定し全會一致の決議案を採擇を見全會一致の決議案を採擇を開き聯盟脱退後に於ける日本政府との協力案を審議したが審議の結果他くまで日したが審議の結果他くまで日したが審議の結果他くまで日

位置は御出發當日と反對側

した 一、児童福祉委員會の事業に 就き依然日本政府の協力を 期待する 一、理事會は日本政府に對し 一、理事會は日本政府に對し

ガン英公使

對支借欵を否認

るマ陛下この度の御訪日は顧感激また此上ない大第であ

も從前通り出席し諮問委員を作前通り出席し諮問委員會に於てしては今次の委員會に於て 

日本の協力を要請 產金買上值

國幣三圓四角五分と決定した く産金買上價格を一瓦に付き 四月二十六日産金買上法に基 られ、今夕五時三滑りなく終へさせ 滿洲國皇帝陛下 財政部は

り期待されてゐるり期待されてゐる 滿主要地間の特定運賃の設定 れる事となり、特に日 ム滿洲國三千 斯界に一大革新を誇る 透明 萬年 インキ財源量従来の二倍インキ財源量が外部から判る 完全な自動吸入式の構造

五九五三

る事となってるる 共產軍別動除 でなければなりませらい。 別野の際質に耐み を飲み業園にし東洋平 が、別野の際質に耐み が、別野の際質に耐み が、別野の際質に耐み が、別野の際質に耐み が、別野の際質に耐み がなりませらい なりまする所な がなりませらい がなりませらい でなければなりませらい でなければなりませらい。

日滿官民舉げて奉送裡に

に迫る 引揚勸告 てより計画中だつたシベリヤへの情報に依ればソ聯は養ね 解附近には大量の工事材料集 起工することとなり既にチタジの四百餘哩の鐵道敷設工事を 禄チタ隣と外蒙古の庫倫を結

後五時三十分着あじあで瞬京 金久保通離記者は二十六日午 報道するため特派された本社 皇帝の御動靜を詳細に亘つて 滿洲國皇帝陛下御訪日に際し

昨日歸京

されて居る 金久保特派員

2相成候間一層の御引立に預り度此段御挨拶 物 性 として 収をする 「岩城セメントカ 線 物 性 とて 収をする 「岩城セメントカ

新京惠 立に預り度此段御挨拶に替へ御案内事上飲っ 立に預り度此段御挨拶に替へ御案内事上飲っ こと

在型

庫豐富一

代理店

大信洋行塗料

部

新京總

重視される外蒙赤化 大なる意義を持つものと重視 極東に對する軍事上にも重 電話五 雄秀 **土博學医長院** 時隨院入(前堂学公) 畐通係

責任を以

つて推奨出來る!

セメントと石灰の着色劑

〔容器一封建、

五封度州封度入口

聯鐵道敷設

内科小児科X光線科

無する為の優力なる軍職など た、昆朝には、目下共産軍を防 た、昆朝には、目下共産軍を防

板縣甲板

三川合金

品業營 車機重發洗石揮 油油油油油油油 代

會

(=)

社

說

始めであり、愛する。知ることが親し

記載日本とわれらの働く

間ら

機典を超えて新しき段階の開

をわれらは信じて疑は故。

御

訪

H

還

御

記

念

區公示第五 區公示第五 公示第三號

差記へ通認可

御還幸奉迎

滿洲國皇帝

順

▶目品業營◀

塩罐鮮冷 干 凍 魚詰魚魚

(3) 會株 林無商店滿冷凍販賣

五八一章部

新 行 I 市 京 政 處 董 武 植 田 藤 貢 吉 太 治

滿

威

協

局

特 別 市 公 署 東

總 中 尾 燏 可

理處を訪へば左の如く語ると 電信通絡に關する條項をも 直通聯絡會談にて併行的に 審議されることは事實でず 変通部郵務司から電々會社 でるます、先程本社外信限 してもなっ であます、先程本社外信限

をみてるます をみてるます をみてるます をみてるます をみてるます をみてることにすでに決定 をみてるます をみてるます をみてるますが今般開 によっ、電電會社をしているますが今般開 によっ、電電會社をしているますが今般開 によっ、電電會社をしているが、専問委員とし をみてることにすでに決定

はされ近く教職員の來任を見 る筈である 修業年限は初級三年、高級三 年合せて六年で教授科目は儒 教々育に力縮を入れることは

營口市制の

具体案に着手

も併せて審議されるとの報を 會議に電信電話の連絡の件を

電々會社

て經營委託

り日系数員を採用して、教育 ところに存し第二國民の頭腦 に日滿不可分の精神を埋えつ けるために貢献するところ大 であらう

局で交渉

中であるが、満洲園側変渉け中であるが、満洲園側変渉け中であるが、満洲園側変渉け中であるが、満洲園側変渉け中であるが、満洲園側変渉け

に交数部直轄の模範中學校を 設立することとなつた、教育 の方針は純然たる普通教育で あるが、知識教育と人格陶冶 方面をも完璧を期し、教育に を量も優秀なる人々を選びそ の中一校に三人乃至四人の日 本人教師を入れるはずで、一 を急ぎ五月一日から開校を見 る管である

朝日新聞

定をみてゐる次に會議地で

ルが蘇聯代表に任命されたとの ・になるものと一般には信じられてゐる

第二中學一部を假校含こし

五月一日より授業を開始

省堂製本所

製本専門

婦人科外科

新京 赤三 九 玉笠

おの三新興社

北日本汽船

手術每日

# 五月上旬開催か

滿

大豆手敷料 九 大豆手敷料 九 大豆手敷料 九 小枣同 七

蘇聯側現地交渉をきらひ 急速なる解决を要望

哈市交易所の

いても何もわかつてるませ

報の如く著しく好轉しその結 に氣勢を擧げたが、更に總會 りを受け新京に向つた に気勢を擧げたが、更に總會 りを受け新京に向つた 本 川 成 美国 に対します。 表三名陳情に上京 既設電話月賦販賣電話 賣買金融 電話賣買金融

体文表の如く〈單位國幣圓〉 分配當に決定する凝鬱金及び後 「大豆手敷料 九二、一五七 次に過數逃去した動理事長陳 小麥同 八、〇四〇 〈五月十五日定期株主總會開 と增大し、純益金も前期の六 催の筈で、その席上後任理事 と増大し、純益金も前期の六 催の筈で、その席上後任理事 高六千六百七十一圓に對して 長の選擧が行はれるが、二、 本期は十萬八千九十六圓と四 三の自己推薦者もあるが結局 第一十四百二十五圓と約五割 現常務理事王實夫氏の昇格就 方の増大を示して居り、從つ 任を見るのではないかとの観 たが社金の増大により大体前 測が强い

電話付貨事務所 ・事務所 十二疊(洋室) 一 ・事務所 十二疊(洋室) 一 ・業 室 六疊間 一、業 室 六疊間

新京工

性病 乾性下疳

配四七七四香

現物問屋 銀六二九五番

総合教授

博罗屋へ

產婆 五七二〇巻



頭

|頭の榮養劑 30・50

4.00 2.00

各國產咖啡直輸入商

木村コーヒー店大連支店 大連市山県通三八 小関部 大山通道東デバート 電話代表(2)三一七一

13 常用曇らぬ

爛熳たる春!春!! 一段と飾り引きたたせるものれる初春です御婦人や御令師が多りました鴻洲曠野の多郷

することは容易なことでなかったのでありますが、幸ひ日 満軍警の協力によりまして旣 に大部分の回收をなすことが

の安寧 民政部總務司長

を登揮し立に警察署長指揮の下に 東の合理化せられたる自衛力 大心深の不良自衛團を組織 東の合理化せられたる自衛力 東の合理化せられたる自衛力 大心深の補助機關 を設揮し立に警察署長指揮の下に 東の合理化せられたる自衛力 としての實を擧げしむる様 としての實を擧げしむる様 必要になつてるるのであります、特に満洲は興賊と良民との區別が極めて困難なるためには先づ胆賊と良民との區別が極めます、それで全國ますると同時に不良分子の移脈離れ第一回の調査をとして爾來不斷の調査をとした。 各民の便財 であります、 併し来だ 国籍法並戸籍制度の整はざる 【管口國通】管口縣公署では 建國以來營口市制々定に關し 民政部と折衝各々研究を重ね てゐたが、營口の特種事情に 鑑み未だ具体に決定せず、康 穩三年を迎へたが、市民の市 制要認漸く熾烈を極め來つた ので、縣當局も愈々積極的市

一制々定の猛運動に正成次第民政部當局に

「大連國通」率天浪速通りラ デオ商門永三蔵氏を拳銃で射 が、所持金四百五十圓を張奪 した元率天鐵路總局電信係り 丸茂保之(二八)にかかる殺 人强盗被告事件第三回公判は 世五日午前九時より關東應法

看護婦附添婦歌政精親句溫順な人を御尊旋家政精親句溫順な人を御尊旋 あるま倶楽的

あんまの場合の表別を見多数は一般大学の主体語の個別とます。東三條語の個別である。

松松

廣告

電氣治療 熱果絕大 医阿二丁目二八 医阿二丁目二八 器病適應

中山婦人服店の場合のでは、

現場員遠近不問要姓名在社

派遣 参忙 多忙 流識教授 

目了三町笠三 

介紹御宅住 舖店 理管產動不

**東三條道二十一東二條道二十一** 

連絡船敦賀行 海日

ラメカ カイラ



香氣。高、風味なトルコ煙草 ス・ス 全 內 地 草 各 ^ 店 0 食 0 御 料 有 土 店 名 好 產 12 適 1 品品 十 本 入 五 十 本 入 ワ

廿九日世 四日 P

郎子

TO STATE ON LINE 左 傳 方 日大 苗 早 杉高 小貫 突谷

各博化減太レ各測理

種物學装場ン種定化マ地工を登り、料果 器

形型械グ械置機械品

社式

支 新京出張所 本文出張所 店

新京豐樂胡同三〇大連市若狹町四大連市若狹町四

東京。福岡。大阪。京城。臺北新京豊樂胡同三〇一本天稻葉町三一

事務东所

課 内 [四]

本

店

京

都

市

H.

振替東大家

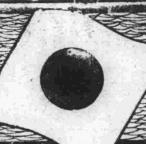
八八六六四六〇〇 九〇四三

山城字治町(私書凾八號)

役

員

會

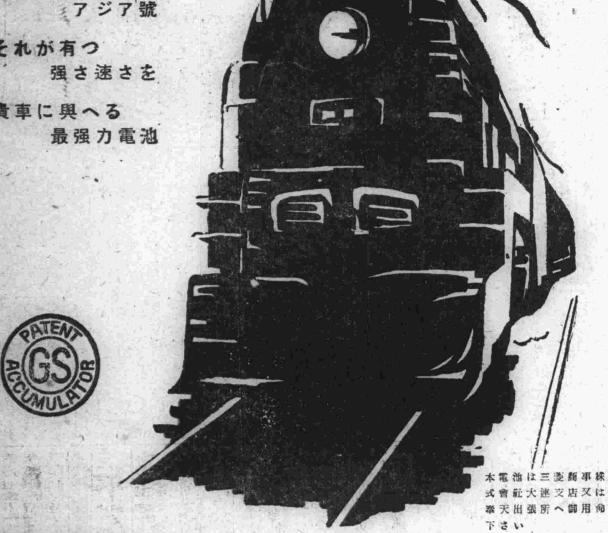


満洲の大動脈を

驀進する 超流線 アジア號

それが有つ 强さ速さを

貴車に與へる



**品** 土)

(日)

動車用

陶磁器 京都產

製造販賣

可認物便準值三第2

東京店 陶

東京市京橋區京橋一 電話船場一 電話京橋四四 四物 二九丁 番目

店

利 本

(第一銀行 伏見支店) 七番番

振替大阪二一電話 園

目品業營

工高各各工粉 炭完全 ント 式V 電·動 發 ベルト 機

ベルト減速傳導装置

陸軍省指定工場

日本機作合資會社 滿 大 滿 孤 五 志 場 忠 志 忠 大阪市東成區北中濱町二丁目 大連市惠比須町 電話③一四六〇 電話東五三六八 香

るてめ高を價聲し許にもと すま

エンド式

— 先入納るな主近最 —

其大中久栗住合南陸 他日 名滿 名滿 八 田 社洲 首會社工 田 鐵製 鐵 工工鋼 原 會 

評議員 全全全全全全全全 長 R 仝 石商工技師

襖 莫大小 莫大小 莫大小 地

福井 喜六 东泉市法華寺町 松 奈泉市法華寺町 松 田中右左次郎

磨丸太 

B

るここに於て断然世界的となった粗粉炭を常用こして最高熱を持續す 全自動粉炭完全燃燒機

申候間何卒御眷顧の程奉顧上候 瀬濱に工場を新設し社員遠藤孫 が演に工場を新設し社員遠藤孫

で蒸した饅頭を食べて腹を作 で蒸した饅頭を食べて腹を作 で蒸した饅頭を食べて腹を で温泉の噴煙 で温泉の噴煙

五、サーブには大體大の線な方法 がある、オーバーサーブ、サインには大體大の線な方法 がある、オーバーサーブ、アンダーサーブ、サインに後者はセカンドサーブに用サーブに用がらと同じ(ネットと上に事げると同じ(ネット)を出し、一般に上体を後に回げ(ネット)を出し、一般に上体を後に回げ(ネット)を出し、とボールの延長の方向)で右

はあるが弱い故に敢に攻撃されるい、このサーブは最も確實に振りない故に自分の思ふ所にボールが行く様に練習を積にボールが行く様に練習を積がらない大に振つて打つ方法で之は別いスピードのある低いボールが入る、之は打つ時手のスイングが関いスピードのある低いボールが入る、之は打つ時手のスイングが

にはボールが延びてアウトになり易い り易い 以上簡単に述べたがボールを サーブの打ち方を説明したに 過ぎない決して此の方法でなければならねのではなく各自 の体格とか特長によつて打ち方を説明したに 立しなければならねのではなく各自 して置く 一、足の踏張り方及位置 二、身体の使い方 三、手の握り方 三、手の握り方

· 大勝又洋服店 第京出場所

排

新京高女

酒しい

(四)

球ポ

.

一九三一年度に組曲「タデック」歌曲「町と年」を書いた「タデック」の一部を成す、「タデック」の一部を成す、「タデックの解り「管絃樂」、タデックの解り「管絃樂」、タデックの解り「管絃樂」、タデックの解り「管絃樂」、タデックの解り「管絃樂」、タデックの所由「ヴァヒオボロ」その他民族的な歌曲を敷出、一九三四年には第五交響曲、カー九三四年には第五交響曲が、カーカーのでは第二交響曲がある。彼はタデックの解り「管絃樂」、タデックの解り「管絃樂」、

レールの如く長し

り上る力もない…った徒らに長い、レ・に徒らに長い、レ・スを持って「國策」とのが前で、「國策」と

興味深々

※ X を 1 ザンは類猿人であつて、女朋人ぢゃない、前篇「類 ターザンは類猿人であつて、女朋人ぢゃない、前篇「類 ターザンは類猿人であつて、女朋人ぢゃない、 う度も輝をして出てくる、幾分言葉を解するようになつたのは愛人ジェーンの教育よろしきを得たゝめであらうが、 ワイズミューラーは未だ一人前の人間として、映畵の出演を拒絶されてある、バスター・クラブ然り、妙なことである、ともあれ、この一作何處から見ても異味 深々、理窟もくそもあれ、マンヤと喝采してゐる裡に見終つて了ふメトロの儲けさしてくれる映畵:(N 生)

リヴ

1

近

0

音

界

(四)

11 minummun

九三ツベ

年ル

彼が極東の赤衛軍の兵營や天の民族音樂の研究に努力し、

り、のべり地獄を経て類見密 がスガールの美くしい瀬戸 がスガールの美くしい瀬戸 がスガールの美くしい瀬戸 にか着いてゐた、猛烈な音を 生に見墨す。此處では温泉で 先に見墨す。此處では温泉で 先に見墨す。此處では温泉で 一方で、次に見か噴煙の中に あつた、次に鬼か噴煙の中に あつた、次に鬼か噴煙の中に

サイルカース

痛

383 828 828

菿

明東

便

9

京

業

感心の外はない。噴煙の消え 自に皆宮質取りに夢中だ 日は既に海に沈み旅館は我 等の闘りを待つてゐるので見 悪後の感想發表會をなす歌、 詩吟、美くしい感想等 次か ら次へと懸さなかつたが間城 先生の英語の歌で切上げて自 由行動になる 町は小さいが世界的遊覧地 だけあつて美くして綺麗だつ が曾披れてゐる上懷が淋しい のか一人二人と最後の蒔に瞬 つて來る早ぐり人の塵も遠

たいたのではない、側から一を を思出すだけで響山ではない、側からが本當であってものである、。 だけく 大一倍酸医者ともにはゆくれるが、そうからを思出すだけで響山でものではない、が、そうすることがはないをとと思っても人一倍酸医者ともに貢ぎ、が、ならすることがはからである、誰だつて好んであるではない。かりにそうすることが嫌やなのである。 かんではない、他がよってものではないが、そうすることが嫌やなのではないだらいと思いた。

電五二 小 見見見開談科科 倉久雄

トウーリヤ、シエフテル、トウーリヤ、シチンスキー、ハチャナ、スキー、ハチャーウイツ 商業學校正門前 院 隨 意 きり、とうり 室送放ンベ赤 毒

幕に殺しく生活して完成した 交響曲「赤衛軍」を近作中の 注目す可きものである

同じくラデオドラマの御大である愛妻へ近況を報する手である愛妻へ近況を報する手紙をこまかへと書いたのはよかつたが、朝十時からの稽古といふのにその手紙だけ持つて家を出た、途中で脚本を忘れたのに氣付いて「こりやいけない」と逆戻り、當世美護の一つである!

B 年 ^ 0

爆撃機

・ (耶磨) ・ (耶磨) ・ (耶磨) ・ (耶磨) ポいは顔

ふさん……わた類は 定評ある篠田へ! 上非御用命を……!!

春着尺新荷

着

□ (本本の ) (本の )

下から多くの健才を が は は 一九三三年に が に は ア サフィーエフ、 へ で は ア サフィーエフ、 へ で は ア ヴェート第一次 家であるが、本名では 家であるが、本名では ア ヴェート第一次 本名では ア ヴェート第一次 まるで は で か ある してバレー「巴里の焰」 ・ゴリグレーボフの名 ・ゴリグレーボフの名 ・ゴリグレーボフの名 ・ボスをはパレー ・ボタスン 田及舞踊曲「ジラル」、 記完成を主題とせる第 の後才を出してゐ 音に持つて来いる。 「巴里の焰」 玉食つた \い擬のんルて出

断診療治定常

新京家畜病院

新京東田條通一三

電話五四二番

亞細亞ホテ

電話代表二—五一一一番 問話代表二—五一一一番

米純製良

製

3

生

富士號の姉妹品 世界一の富士號は 試練の結晶であります 價を發揮する三十七年の 悪路と酷使に依つて其真

電話二三二一番

各寫眞材料店にて販賣

大連市山縣通り一八一

昌

行

東善鬼宣覇京隣傳王號號號號號

新京大馬路四九 電話三九四九番 三菱簡事發賣

的店

電氣冷藏庫 機械工具

新京東二條通七八 a 以 原田組 電三七五七番

外科 入院隨意 曜町一丁二一(東二條交番隣) 電話五三九七番

和事文月 務用品 新京吉野町銀座街 房 具 ワ書店

商店

武道具製造卸販賣新草首造門監讀 新東百貨店 階三號 新東百貨店 階三號 新東百貨店 階三號 

菓養 新京配町二丁目一九 製造元 0 原衛 印 新京製飴

日本橋を昨大空高く **登ゆる代表的ホテル** 

械三依根高い一位を表示を表示を表示という。

價格低廉·陳度高/破損絕寒 與 全機械力·依上大量生産ニシテ 福 ニシテ防寒防暑三最適品ナリー 整型一定仕上り整美吸水車極少 公

◎能率的-經濟的-近代的な ⑥ コダックデュオ六二〇名刺六二〇シュ 止春武道具店 東約ニモ圏ズマン

電話五七九一番新京梅ケ技町四ノ二六

黑煉瓦販賣

泰

士)

目

はらしに嬉

。野

休憩室にステームの、影泉浴ヲ必要トー

1

溫

道

開浴時間 新京祝町三丁目十三へ朝鮮銀 新京鑛泉蒸氣浴所

新京祝町二日(太子堂東角)

純 鶏の水たき 味覚の本陣 おぼろ月夜に 靑 水 ŀ • Ŧ ス

銀行右側)午午 ヤン等も備へてありますテ ++



サ

爽

クラブ淡白クリ

4

品和店洋 五月紅人形 本洋行 電話ニー五八番 陸海 造荷

水富士

导五丁目拾番地



ひ九一六二話日 町野吉店支 店服洋ヤスエ ひの五八五電話 路樂豐店木



清浄装置ある條

崎

五

四

0

商會

洋服·帽

子。

30

洗濯

12

H

通

(深町醫院前)



新

京驛

より中央通

二丁

京

員

宿

(御一泊八十錢)

浴室スチー

ムの設備あり寝具大清潔御家族連の方便利なり

) (

千

田

クラブほ 」 紅いないな化粧を一段と戦やかにする クラフコールドクリーム(正價五十銭) かうア 淡 白 クリーム(正價五十銭) 関南を滞都にし着く美しくする 紅(正價三十錢)

液白クリームで美しく爽かほのかに汗ばむ春のお肌も お花見…散策…

**鯨 中谷時計店** 

《温泉省本 意場とて受ホールを 申込いのである。 二浦新闻舖?



春 溢 難の生一小 3 元氣 鶴 古水·淮 吟醸

TRUSTY

集募員務外 下和十 (相互資社は剩餘金で稱と全部加入者へ配答す) 科 益 金 一千一百餘萬圖 契 約 高 十三億五千萬圖 千代田生命保險相 取引銀行 朝鮮銀行率天支店 据 替 泰天一六二八番 話 圆三三六二八番 本天商埠地十 1 十三億五千萬圓 互會社 張

□撫吉哈本安奉 代 全營 平 爾溪 海順林賓湖東天店 洲區( (大倉商事會社出張所) (職綠江製材無限公司) (職綠江製材無限公司) (職綠江製材無限公司支店) (中原祥光)

(滿鐵本線遼陽以北及安奉線)

一、生命をというの業務を取扱申候間御利用御後援願上候の業務を取扱申候間御利用御 一、其他保險契約に關する一切の業務一、滿期、死亡保險金の御支拂一、保險契約に依る御貸付一、保險契約に依る御貸付

代 田生命 愈々康徳二年から

議別園島帝県后兩陛下並に御 上古 村民政部訓令として設令 したるが首都警察廳に於ても 一十四日附を以つで訓令を設 したるが首都警察廳に於ても 一十四日附を以つで訓令を設 したるが首都警察廳に於ても 一十四日附を以つで訓令を設 したるが首都警察廳に於ても 一十四日附を以つで訓令を設 したるが首都警察廳に於ても 一十四日附を以つで訓令を設

カ、ドイツ、イギリス、ジュー 日側交離放送は今日迄にアメリカ 二百萬突破記念

鐵北の火事

M

天長節の官民合同祝賀會は二十日午前十一時から記念公 に二十名で生 中九日午前十一時から記念公 に二十名で生 から記念公 に二十名で生

電コロー三番) 一後四時まで地方事務 で電コロー三番)

日佛交離放送

天長節祝賀會

多會の少い

は遺憾が

ピル氏以下

人港のクシリルギ號でシャム「神戸國通」二十六日朝神戸

視祭團來朝 暹羅比島

社會改革の根本は

家庭道徳に在る

競技會

とになつてゐる

肛花柳科一般

市四日から

ド競技會は二十六

の結果、夾月二 八日までの五

電話五四三六

決定した

應需

ときめつけて歸った。

ででです。 なが、以来 な来ない

**まるか、も一度出直して来** 

萬國道德會の趣旨を聞く

國都を賑はせる

視察團體

マンヤッ白色、 至 十月三十二 三十十月三十二

毎日臨時に一列

車を増發

運賃は京濱線と同額

四月に入って二千四百名

することを得る

末 日日 日日 重量等關試合

タタイは黒色とす な 単 カラー及ワイシャッ

新京野球大會 を一関で、中上 全市長待暑標に置をあけた木 社主催第二回新京硬式野球大 出した雪のためグランド型く 二十七月も試合中止のやむな きに至つたが天候側復次系綾 行の筈である

晴れ次第復舊せる

一個任の林總裁談□□ あらせられると承る陛下に 東京交社で準備中だが好 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の吉林丸で三井銀行 日入港の古林丸で三井銀行

結か権関でらに間會な議議後

多大の期待かか

念語樓來る

(來

但シ特價期間六目末日迄ハ國幣七圓整

今宵の酒は

なる 行方不明と

定期旅客機

『別島子鰻は午前八時過ぎ大【安東國通】廿六日朝大連發

日

時

本

月

至二十九日

Ŧi.

H

間{百午前八時}

新藤州に到着せず目下行方不 孤山沖通 過後、午後に至るる に知業行機は午前八時過ぎ大

衣の入京

を切つて下ずことになつた、 一行の爆笑トリオのメンバー 一行の爆笑トリオのメンバー は落語の昔々亨桃太郎、漫萬 龍江に房江其他大勢、金語樓 がレコードでお馴染の十八番 もの「俺は水兵」もお目見得 語組中に豫定されてゐるから 開演の鴨には相當盛況を呈す るであらうと

●支那三千年來古典藝術蒐粹之殿堂!日滿藝術深然融和提携緊密膠漆三礎石●

那古美術即

大展覽會

祭其他

國政記者と

銀行團の野球戦 校クラウンドで陶政記者俱樂 をおけ八日午後一時から公學 大のラウンドで陶政記者俱樂

て二十六日寄附中出があつた 、「一部盟柔道部行事資金とし 、大師の大師の大師の大師の本語を 、また新京課 、また新京課 新京体育聯盟の趣旨に質同 新京体聯 柔道部へ寄附

出陳一千餘点×

して金一封を八島小學校に寄った動画に際し子息在學記念と 胜

り午後四時半多大の収穫を収

要養護家に就で協議されたが 養養護家に就で協議されたが 養養護家に就で協議されたが

ることと

改善策

の懇親會に一同出席する

**談員勘並にフイリッピンの日** 関々會談員無同國交通局長サ 澤渡民 大橋外交部大長、恐らく満洲 大橋外交部大長、恐らく満洲 人、しかも北鐵護渡交渉を完 了させて目下大の得意時代矢でも鐵砲でも持つてこいといった元氣、この大橋大長將棋にかけては段こそないが仲々にかけては段こそないが仲々にかけては段こそないが仲々にかけては段こそないが仲々にかけては段こそないが仲々にかけては段こそないが仲々にかけては段さんざん痛めつけて れだけがまあ逸話ですと井東 なりし旅の日々を察すべし突

寄 附 元首都警察廳編本 花。春 •

高級婦 新与しい生地 はれやか 青葉をくぐる風に **人服** 1 洋装の春 トの流線美を感じます 京吉較取一丁目フォス・・・ 新製品防水サテン、銀波ボブリン 春夏兼用のコー は 國旗と共に家毎に は中山特選の 電話三七大五巻 T.

一頭痛疲労恢復薬

天等をも視察の後定である後朝鮮を健て滿洲國新京、奉後朝鮮を健て滿洲國新京、奉

は招魂祭で四日間休業は招魂祭で四日間休業 四日間休校 笑の王者

表面三十日 中七日は二 学校は二 手入日は 生 0

純) 舶

本日 酒

の商業農業網際看教育家等

純田 \*式酒 場

國務院民政部編纂 出版界の驚異!

熱河省縣旗事情 定價國幣 八圓五角整送料五角 **知** 總則 日本 第一 四蒙旗 地圖寫廣附

希望ノ向ハ左記ニ申込マレ度 大同印事。

振替大浦 一八四一番

●支那三千年來古典藝術蒐粹之殿堂!日滿藝術深然融和提携緊密膠漆三礎石●

祝町二丁目 於

青

文藻堂美術

六六

◇海 は自信あり 川 料 品料理ず 理◇ 新京ダイヤ 5 電話六二 322

(t)

制服きまる

て 
慶覧版布す可らず

第二日 販賣業者

の日午前九時より記の販賣業者講習會第

衡器の設明 着須知事項

近日間日本滯在の豫定で園長 地一行は私的旅行に過ぎな がか今後も更に相綴いで親 察園が來る事と思 走に招いて臭れたのがその用色々考へて見ればその夜御馳

(日、唯

も動らんことはない。ものよけ またな得があって、如何なる傷で

豆山の湯は、明野、味 伊瓦山に行きなさ 脚夫、中風、皮膚網などにはい



温泉の湯漉にかいつて居 充分療養なさ

明田信也は悪識を取戻すと、明 春以 日 編 (六) E

引割店開

多少に拘らず 灰瓦

新京富士町三四川命順ひます 商 造 會五三 販 京出 賣

也張 Ξ 畫所

日本橋通廣告塔東 水清寫眞 電話五九五二番



花柳病科 入院隨意▲ 新京日本橋通城內入口

レストラン ランチ(三皿 65銭) デイナ(一皿 50銭) 実施飲物等へ 價格 低廉 宴會ハー人館

御事食^ 價格低廉 心付ケ ハ海辭退シマ

ホテル専屬娯樂場 テル事務員ハ露語、英語、日語、滿洲語ヲ解シマス 取扱懇切の保險は信用厚く



章目…… 5. B党・ 章目…… 5. B党・ ¥ 1.50 ¥ 200 ¥ 1.00 ¥ 1.50 紅茶サンドウエッチ洋菓平奉館飲物季節等物 ● 和注食来出前出張る調理数シマス●

年まる今か 級 時 書で大の三京新電 御病人后看護力 看 護婦。靈慶應看護婦會 大事!

店の門專 お春。洋服・オーバー類がは、現のは、これを質になる。 小型活 電話次第係員参上致します 動フギルム反轉現像 技術の優秀と迅速 新京殿町三二〇日沿町 光

現像、 焼付、 引伸 新

新京グイヤ街光松町 電話五六一六番 元醛四院

肛門病科內科治科

新京代理店

豐洋 公行

命

40錢)

良優質品 石 服部高會 材 販 賣 石 111 腰站 大屯





電五六六九番

井本運送店支店

建築材料運搬 隆 運 輸

51

\* 牌 寸、雜貨 和洋酒、雜語 青果委託賣買 ···(•)··· 屋間卸 **夕福田** 特約店 **支本** 店店 支 進七十二番地



